

大腸癌研究会プロジェクト研究

『腹腔鏡下大腸癌手術に関する研究』

委員会 議事録

研究代表者：伊藤雅昭

期日：2025年1月30日（木）10:00～10:30

場所：別府国際コンベンションセンター フィルハーモニアホール

※ハイブリット方式

出席者：松田武、川内隆幸、下村学、石川聖、金光幸秀、濱元宏喜、星野伸晃、石山泰寛、小澤平太、水島恒和、諏訪宏和、大木悠輔、間山裕二、藤田文彦、内藤剛、濱田円、吉満政義、恵木浩之、山本聖一郎、鈴木伸明、上田和毅、白石謙介、古屋信二、永田健、山寺勝人、小野智之、斎藤修治、宮倉安幸、岡田和大、杉本起一、大関瑛、川村純一郎、高橋吾郎、岩井拓磨、三好敬之、須藤剛、中尾詠一、志村匡信、高津史明、吉松和彦、澤田紘幸、稲田涼、池田公治、伊藤雅昭、他

【順不同】 【敬称略】

議題 1. 本研究の副論文の進捗と今後の予定について

(国立がん研究センター東病院 伊藤雅昭)

副論文①：肛門機能に関するサブグループ解析

順天堂大学 坂本先生、高橋先生 → 論文 Revise 中 (Colorectal Disease)

副論文②：排尿機能に関するサブグループ解析

がん研有明病院 福長先生 → 論文作成中

副論文③：性機能に関するサブグループ解析

埼玉医科大国際医療センター 平能先生、石山先生 → 論文投稿中

副論文④：QOLに関する詳細な解析

大阪医科薬科大 田中先生、濱元先生 → 論文作成中

副論文⑤：肛門管近傍（AV41-55mm）の CAA/ISR と LAR の違い

横浜市立大 渡邊先生、沼田先生 → 論文投稿中

副論文⑥：有害事象もしくは手術から人工肛門閉鎖日が肛門機能に及ぼす影響

東海大学 山本先生 → 解析中

副論文⑦：晚期合併症に関して 広島市立安佐市民病院

下村先生 → **Annals of Gastroenterological Surgery** にアクセプト

副論文⑧：腫瘍局在の違いによる治療成績の検討

東北大学 神山先生 → 論文作成中

副論文⑨：施設間差について

山口大学 鈴木先生 → 解析中

副論文⑩：経肛門ドレーンが早期・晩期合併症、肛門機能に及ぼす影響

京都大 肥田先生、星野先生 → 論文作成中

**議題 2. 有害事象もしくは手術から人工肛門閉鎖日が肛門機能に及ぼす影響に関する解析
(東海大学 岡田先生)**

検討結果を発表していただいた。

議題 3. 施設間格差に関する解析 (山口大学 鈴木先生)

検討結果を発表していただいた。

議題 4. 経肛門ドレーンに関する解析 (京都大学 星野先生)

検討結果を発表していただいた。

最後に、研究代表者の伊藤雅昭から本プロジェクト研究の委員会は今回で終了となることについての提案があり、出席者の了承を得た。

文責：池田公治